

ぶんに しるしを つけよう④

いつ・どこ を さがして せんを ひこう

なまえ _____

ひづけ _____

- ・「いつ」(とき)の ことば ぜんぶの したに、まっすぐの せん(——)を ひこう。
- ・「どこ」(ばしょ)の ことば ぜんぶの したに、なみの せん(~~~)を ひこう。

れい

おととい、ゆうたは いけで およいだ。

いつ = —— (まっすぐの せん) どこ = ~~~ (なみの せん)

- きのう、はるかは こうえんへ いった。
- あおいが がっこうで ひるに ほんを よんだ。
- ゆうがた、にわで ねこが ねて いた。
- いぬが やまに けさ のぼった。
- あした、おとうさんと かわで つりを する。
- おとうさんは みせで きょう いちごを かった。
- ゆうたは うみで あさ およいだ。
- よるに、おかあさんが いえて ごはんを つくった。



ぶんに しるしを つけよう④【こたえ】

いつ・どこ を さがして せんを ひこう

なまえ _____

ひづけ _____

- ・「いつ」(とき)の ことば ぜんぶの したに、まっすぐの せん(——)を ひこう。
- ・「どこ」(ばしょ)の ことば ぜんぶの したに、なみの せん(~~~)を ひこう。

れい

おととい、ゆうたは いけで およいだ。

いつ = —— (まっすぐの せん) どこ = ~~~ (なみの せん)

1 きのう、はるかは こうえんへ いった。

2 あおいは がっこうで ひるに ほんを よんだ。

3 ゆうがた、にわで ねこが ねて いた。

4 いぬが やまに けさ のぼった。

5 あした、おとうさんと かわで つりを する。

6 おとうさんは みせで きょう いちごを かった。

7 ゆうたは うみで あさ およいだ。

8 よるに、おかあさんが いえて ごはんを つくった。

・「いつ」は とき (きのう・あさ・ゆうがた など)、「どこ」は ばしょ (うみ・こうえん など) の ことばです。

・ことばの おわりの「で」「へ」「に」までを ひとまとまりにして せんを ひきます。まちがえたら、ぶんを 声に出して 読み直しましょう。